

日高山脈襟裳国定公園の国立公園指定に関する要望

令和6年2月1日

日高山脈襟裳国定公園は、日高山脈稜線部の氷蝕地形をはじめとする山岳景観や、広尾町から襟裳岬にかけての海蝕崖を主体とした海岸景観など、傑出した自然の風景地であるとともに、野生生物の生息環境としても優れており、特にアポイ岳周辺は他に類を見ない特異な地質により、固有種に富む高山植生を有し、ユネスコ世界ジオパークにも登録され、多くの登山者や観光客が訪れるなど、地域の重要な観光資源にもなっております。

また、日本有数の食料基地である十勝平野は、背後に控える日高山脈を水源とする豊富な水と豊かな土壌に支えられ、現在の美しい風景が形成されてきました。

日高山脈襟裳国定公園は、国立公園として相応しい傑出した景観要素を兼ね備え、同公園が織りなす四季折々の風景は、国内外に誇り得るものであり、日高・十勝両地域の貴重な自然資源を次世代に継承していくためにも、国立公園への早期指定が重要であります。

貴省において、同公園の国立公園指定に係る所要の手続きが進められている中、名称の決定に当たっては以下の事項について特段のご高配を賜りますようお願い申し上げます。

記

1. 国立公園の名称について

観光客や利用者に地理的な位置をわかりやすくするため、「日高山脈襟裳十勝国立公園」とされたい。

帯広市長 米沢 則 寿

清水町長 阿部 一 男

芽室町長 手島 旭

中札内町長 森田 匡彦

大樹町長 黒川 豊

広尾町長 村瀬 優

日高町村会
会長 えりも町長 大西 正 紀

【 上 記 構 成 町 】

日高町長 大鷹 千 秋

平取町長 遠藤 桂 一

新冠町長 鳴海 修 司

新ひだか町長 大野 克 之

浦河町長 池田 拓

様似町長 荒木 輝 明